

新しい公共支援事業の成果等報告
(新しい公共の場づくりのためのモデル事業分)

1. 成果等報告

モデル事業名	東久留米つながり・活力まちづくり事業
分類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般枠 <input type="checkbox"/> NPO支援重点化枠 <input type="checkbox"/> 震災支援枠
事業実施主体名	東久留米つながり・活力まちづくり協議会（東久留米市、東久留米まちづくりサポートセンター）
実施期間	平成24年1月1日～平成25年3月31日
支援額	<p>総額 9,740,000円 (内訳)</p> <p>委託料 5,852,000円 人件費 1,896,500円 諸謝金 777,000円 旅 費 66,920円 消耗品 591,930円 印刷製本費 200,000円 通信運搬費 241,180円 会場使用料 30,000円 備品費 84,470円</p> <p><設備備品購入>50万円以上の機械及び器具等なし</p>
マルチステークホルダー(会議体)の取組状況	東久留米つながり・活力まちづくり協議会（構成団体）①東久留米まちづくりサポートセンター（中間支援組織）②東久留米の団塊世代ネットワーク（団塊世代の地域参加支援）、③東久留米市コミュニティサイト運営委員会（地域情報サイト運営）④亜細亜大学⑤民間コンサルタント会社（プラスワン・ルネ国際研究所、富士通総研）、行政は⑥東久留米市、市が設置する地域産業支援の組織である⑦東久留米市地域産業推進協議会
事業概要	東久留米市の地域資源である農作物を活用した新たな地域ブランドを開発し、地域内外へ発信する仕組みを構築していく過程で、「活動の場」「つながりの場」を創出し、経済的にも自立した持続的発展的組織運営による社会的仕組みのモデルを構築する。
事業内容	<p>①協議会を27回開催 当事業全体の方向を協議 ②具体活動は部会をつくり実施した</p> <p>第1部会（地域ブランド開発部会） 第2部会（市民への地域活動意識調査部会） 第3部会（情報システムづくり部会） 第4部会（参加の仕組み・組織づくり部会） 第5部会（持続的な組織のかたち検討部会）</p> <p>③つながり隊…協議会の担い手を市民に広く公募</p> <p>※ 委託・助成した団体等がある場合、当該団体名等について記載してください。 株式会社プラスワン・ルネ国際研究所、麵や丸め、CAT、計画技術研究所</p>

得られた成果及び自己評価	<p>本事業では、協議会を組織し、モデル事業を通して継続性のある仕組みの構築を目指した。モデル事業の取り組みの経過のなかで、地域の課題解決を主体的に取り組む市民の集まり市民が出会い、ひとりひとりの思い、「～～したい」をつなぐ仕組みである「市民つながり隊」の醸成期間ととらえ、事業展開を図った。地域資源を活用した新たな地域ブランドを開発する当面の目標を市民つながり隊と共有し、短期間のうちにブランドお披露目までの達成をみた点では評価できる。協議会本体組織は今後、課題抽出と解決の仕組み構築に専念し、課題解決の実働は別の活動団体を組織して活動展開することが継続性のある仕組みになると考える。</p> <p>限定された時間と事業内容の中で苦労したもの、時間経過とともに「新しい公共」は市民の理解を得たと考える。その結果つながり隊の今後の活動の継続という成果を残した。波及効果として、組織内の価値観・情報の共有に重点を置き、各団体の強みを生かした活動が、事業効果をあげることに大きく寄与した。これらのマルチステークホルダによる参加は、多方面からの参画を得ることができ、双方向性と相乗効果が見られた点でも評価に値する。</p>
評価ランク	<p><input type="checkbox"/> S：特に優れた成果が得られた <input checked="" type="checkbox"/> A：優れた成果が得られた <input type="checkbox"/> B：一定の成果が得られた <input type="checkbox"/> C：限定的であるが成果が得られた <input type="checkbox"/> D：成果が得られなかった</p> <p>(該当する評価にレを付けてください。)</p>

(注) 当該支援額により取得し、又は効用の増加した価格が50万円以上の機械及び器具等がある場合、別葉にて、機械等の名称、価格、管理者及び耐用年数等を明記すること。

2. 添付書類

事業の実施内容及び実績に関する報告書